

SDG RACING INFORMATION

アジアロードレース選手権 第3戦 モビリティリゾートもてぎ

【AP250・SS600・ASB1000 レースレポート】

7月12~13日 天候：晴れ コースコンディション：ドライ

2025年度アジアロードレース選手権（ARRC）の第3戦が栃木県モビリティリゾートもてぎで開催された。

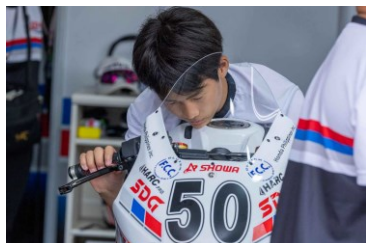
AP250クラスのJakob Sablaya選手（SDG HARC-PRO Honda Philippines）が欠場となり、富樫虎太郎選手が代役参戦した。またSS600クラスには小田喜阿門選手がワイルドカード参戦となった。

7月12日は全クラスの公式予選と決勝レース1が開催された。AP250の富樫選手は公式予選で15番手。決勝レース1は1周目にイン側のマシンが転倒し、その影響で転倒してしまったがすぐにマシンを起こしてリスタート。26位でチェッカーを受けた。SS600の小田喜選手は公式予選で4番手だったが、決勝レース1のラストラップに転倒。再スタートし9位だった。ASB1000の阿部恵斗選手は公式予選2番手。決勝レース1は3周目にトップに立つと、最終ラップまで後続を抑えてトップチェッカーを受けた。

7月13日は全クラスのウォームアップ走行と決勝レース2が行われた。ASB1000の阿部選手はウォームアップ走行で4番手、SS600の小田喜選手は11番手、AP250の富樫選手は21位番手と、レース2に向けて準備を進めた。AP250の富樫選手は順調にスタートを切り19位あたりを走行していたが他者と接触して転倒、再スタートし26位。SS600クラスの小田喜選手はスタートで出遅れたが4周目に9位までポジションアップ。8位でチェッカーを受けた。ASB1000の阿部選手は序盤2番手の位置をキープして5周目にトップに躍り出た。しかし終盤にトップを奪い返され、ラストラップまで激しいバトルを繰り広げたが2位。阿部選手は今回の2連続表彰台で、年間ポイントランキング暫定首位に立った。

次回第4戦は8月30~31日に、インドネシアのプルタミナ・マンダリカ・インターナショナル・サーキットで開催予定。

-AP250-



#50 SDG HARC-PRO Honda Philippines
富樫虎太郎
予選:15位
決勝レース1: 26位 決勝レース2: 26位



-SS600-



#53 SDG HARC-PRO Honda Philippines
小田喜阿門
予選:4位
決勝レース1: 9位 決勝レース2: 8位



-ASB1000-



#39 SDG HARC-PRO Honda Philippines
阿部恵斗
予選:2位
決勝レース1: 優勝 決勝レース2: 2位



SNS ACCOUNT



@SdgMSOfficial



@sdgrider



SDG Co., Ltd.

SDG